

生物多様性の重要性 実感していますか？

～ボルネオ保全活動などを例に考える～

日時 2023年8月26日（土）午後1時30分～3時30分

話題提供者 黒鳥英俊氏

認定NPO法人 ボルネオ保全トラストジャパン 理事長

日本オランウータン・リサーチセンター 代表理事

みんなで脳に汗をかきましょう！



【趣旨説明】

学習指導要領の中で、「生物多様性」は『生物基礎』では「(3)生物の多様性と生態系」で取り上げられています。『生物』では、「(5)生態と環境」の単元中「(4)生態系 ④生態系と人間生活」の中で「生物多様性」が扱われています。各社の教科書を見ると、「生態系と人間生活」については10ページ前後を割いている教科書が多く、中には20ページにわたっている教科書もあります。また、いずれの教科書でも、教科書の最後の部分に位置付けられています。

話題提供者は、現地に出かけ、その実態を熟知されている黒鳥英俊さんです。教師が生物多様性の意義をしっかりととらえ、生徒たちがその重要性について深く理解するにはどうすればよいかをみんなで考える機会にしたいと思います。

【ビデオ紹介：黒鳥英俊さんの小中高生向け保全のビデオ】

「専門家にきいてみた！（前編）オランウータンと動物園」

<https://connecting-lives-school.jp/library/movie/1142/>

「専門家にきいてみた！（後編）」

パーム油でつながるボルネオとわたしたちの暮らし」

<https://connecting-lives-school.jp/library/movie/1205/>



前編 QR コード 後編 QR コード

※ 参加費 無料

※ 申込方法 グーグルフォームからお願いします。

申込 QR コード→



<https://forms.gle/Rorr35PqlieHrTsE9>

※ 参加者には、2～3日前までにズームミーティングIDとパスコードをお知らせします。

※ 問い合わせ先：生物教育研究所 info@tibe.sakura.ne.jp

連絡先電話番号：090-5367-9778 （中道貞子 生物教育研究所研究員）

※ 参加者へのお願い T&Dは、教師の主體的・対話的で深い学びを目指しています。当日の議論を円滑に進めるため、「疑問に思うこと」や「聴きたいこと」などを、できるだけ申込フォームにご記入ください。

【註】生物教育研究所について

生物教育に関わるさまざまな活動を続けている生物教育者（主として、フルタイム勤務を終えた者）で構成されている研究機関。

研究員は、それぞれが関心のあるテーマについて研究活動や啓蒙活動を行っている。

所長：片山舒康（東京学芸大学名誉教授） HP <https://tibe.sakura.ne.jp/index.html>